

愛の輪

第30号

発行
編集
豊郷町老人クラブ連合会
豊郷町老ク連広報部
豊郷町老ク連事務局
豊郷町石畑518
豊郷小学校旧校舎棟内
TEL(0749)35-3632
FAX(0749)35-3638

小鳥のさえずりも日ごとに活発で春の到来をつげております。皆様にはお健やかに御過ごしの事とお慶び申し上げます。

各単位クラブでは、それぞれの行事も終え、新年度に向かって準備のことと拝察いたします。連合会におきましても、福祉大会をはじめ総ての催事を、各担当部長様、役員の皆様の積極的ご協力ですべて、滞りなく行う事が出来ましたことに感謝し厚くお礼を申し上げます。我々老人クラブは健康、友愛、奉仕の三大運動を基軸とした活動に取り組んできました。平成27年度は奉仕「他人の役に立

小鳥のさえずりも日ごとに活発で春の到来をつげております。皆様にはお健やかに御過ごしの事とお慶び申し上げます。

「」をテーマとして積極的な活動を開催し、老人クラブの存在意義を明らかにし、共助の精神を發揮し「うるおい・やすらぎ」に満ちた心豊かな地域づくりにお役にたてる組織でありたいと願っております。会長といふ重職をあずかり一年が過ぎ、余す任期も懸命に務める覚悟であります。皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして御礼御挨拶とさせて頂きます。

老人クラブの 三大運動



一方ではまた、会員の皆様には健康づくりや社会奉仕活動をはじめとする様々な活動を推進いただき、中でも給食サービスや見守り活動などを通しての友愛活動は高齢者地域福祉のコミュニケーションづくりに大きな成果を上げて頂いているところです。

そうした中、ご承知のとおり、昨年、日本創成会議が「2040年には896自治体が消滅の可能性」とのレポートを発表するなど、わが国は世界に例を見ない速さで高齢化が進展しており、超高齢



豊郷町老人クラブ連合会
会長 加藤 清



豊郷町長 伊藤定勉

社会の到来を見据えた対応が求められているところです。

だからこそ、皆様が安心して住み慣れた場所でいつまで生きていようと暮らすことができる地域をつくるためには、友愛訪問のような地域の皆さんによる活動と、地域の皆さんと行政が力を合わせる活動とを充実させることがより一層必要であると思います。

私は「誰もが安心していきいきと暮らせる町」「活力と魅力に満ちた町」の実現に向けて、これからも邁進してまいりたいと考えております。

どうか皆様におかれましてはお身体をご自愛いただき、これまでの豊かな経験知識を生かして、老人クラブのみならず、地域全体の福祉の牽引役となつて今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりましたが、本年が貴連合会の皆様にとりまして幸多い年でありますよう心からご祈念申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。



老人クラブ大会開催される

総務部部長 高橋 康夫

平成二十六年度の豊郷町老人クラブ大会が十月二十日に豊栄のさとで、豊郷町長・議会議長・社協会長・日赤委員長・そして齋美会代表のご列席のもと盛大に開催されました。

会員の高齢化による会員数の減少の中、大勢の方の出席のもと西山副会長の開会挨拶の後、国歌斉唱・物故者への黙祷を捧げ加藤会長の挨拶のあと、ご来賓から祝辞を頂き肃々と式典を進行する事ができました。

その後恒例の各単位クラブからの推薦による表彰式・記念品の贈呈を行いました。

表彰を受けられました皆様に心より御祝いを申し上げます。

プログラムでの順序で大会宣言のあと、豊郷包括センターの上田龍子氏の「おかげさまで、朗らかで、健やかで」と題した御講演を頂きました。巧みな話法で出席者を魅了しました。本当に有り難うございました。

この大会のメインでもありますアトラクションがその後行われ



第八回ユースポーツ大会開催

体育部長 北川末次

去る十二月二日（火）初

結果は次の通りでした。

☆ディスコン（団体戦）

優勝 雨降野チーム

二位 八町Aチーム

三位 八町Bチーム

B.B 本部（女性役員）

☆ガラッキー（団体戦）

優勝 四十九院チーム

二位 下枝チーム

三位 八町チーム

☆公式ワナゲ（個人戦）

優勝 田中 幸子

二位 加藤 滋雄

三位 澤 秀子

杉老人クラブの歌謡舞踏、八町・吉田の混合で安来節の乱舞・吉田老人クラブ女性部の三味線演奏、最後に出席者全員による大合唱で幕を閉じました。

初めての大会参加で大変戸惑いましたが、皆様のご協力で無事終了出来ました。各々が時に童心に返つての所で聞こえていました。二時間余り、大会には新たな元気をもらつて無事に終了しました。



オータムフェスティバル

出品作品を振り返つて

豊郷町老人クラブ広報部長 伏木多門



年々いろんな催し物を企画して盛り上げて下さり、たくさん的人が集うイベントに成長して来ましたが、時代の変化が多様化して、無くなつて行く物、新たに生まれる物等、十年余り前迄は、書画、パツチワーグ、編物などが主流でした。が、現在では数少ないよう見受けられます。高齢者が年々増える中にあつて、無趣味の人が多くなつてい

る等に流れる凶悪なニュース。大人も子どもも驚くような事件を余りにも多く聞します。やはり社会全体が心に栄養を与えていない

のでは……。

我々高齢者が先頭になつて心身共にバランスの取れた生活を送り、反省と感謝を忘れず地域全体のためにお役に立つて行きたいと願うものです。

年々いろんな催し物を企画して盛り上げて下さり、たくさん的人が集うイベントに成長して来ましたが、時代の変化が多様化して、無くなつて行く物、新たに生まれる物等、十年余り前迄は、書画、パツチワーグ、編物などが主流でした。が、現在では数少ないよう見受けられます。高齢者が年々増える中にあつて、無趣味の人が多くなつてい

るようになります。その点、老人会の出品会場は年々高度化し、技術面にも奥が深くすぐれた作品が数多く展示されるようになり会場が狭くなつてきました。高齢者が集まれば健康で長生きしたいとだれもが願っている所であります。現実はむずかしいようです。

「心・技・体」この三つの条件が大切ではないかと思



いです。今日テレビや新聞には今年度も好評によりクレフィール湖東を会場に、六十八名の参加者のもと、月例会を実施し、難

いプレーが繰り広げられました。永源寺温泉八風の湯に於いて心身を癒し、表賞式のあとは懇親を大いに深めていただき、楽しい忘年会となりました。今後もう一層のご協力をお願ひいたします。

寒さにめげずハツラツプレー

豊郷シニアGGクラブ会長 藤野吉忠



安食南ゆかいな仲間は毎月二回の食事会を第一水曜日、第三水曜日に行い、これを年間の大きな柱として毎年いろんな事を行っています。その年のテーマは二月～一月にかけてみんなで話し合い相談し合つて決めています。課題が決めれば、オータムに向け目標を定め、取り組んでいます。昨年度はだれでもが参加出来る物として、ぬり絵に取り組みました。お互いに教えました習い、会話しながら楽しくぬり絵の世界に入つていきました。だんだんと進んで行く中、間口も広く、奥も深く、むずかしいながらも、昔取った杵柄で上達も早く、ぬり終えた作品を見てみんな笑顔が浮かんでいます。さて、オータムフェスティバルの出品会場では評判も良く、これがぬり絵かと尋ねられる程でした。後で気づかせて頂いたのですが、ぬり絵は子供から高齢者まで、いつでもどこでも出来る認知症



月の三要素を含んでいるので役に立つのではないかと考えます。

(一) 頭をよく使い色によつて使い分ける考えが養われます。

(二) 指先に力を入れたり力をぬいたりする運動と手をよく動かす動作。

(三) 相手に良く習い教えるがら会話が出来る。

この(三)要素が認知症防止にお役に立つと思いますので、これからも一つの柱として他の分野にも広げて行きたいと思います。

それから毎月一日に神社の清掃、各班毎に奉仕に出でて吉田の顔を磨いて来ました。意外と天候に恵まれ春の若葉拾い、秋のドングリ、紅葉した落ち葉拾いは大変でしたが心が清められた事業でした。又二ヶ月に一度のお食事会には沢山のメンバーが集まり婦人部の手料理を頂き、日頃の四方山話が紹を深める良い機会になりました。

十月中旬、日帰り旅行を計画し、京都祇園花月にてお笑い観劇会を実施しました。テレビや映画では味わえない面白さが、参加してもらったメンバーの顔顔顔に出て一日を楽しく過ごしてもらつたと、立案したこ

安食南老人クラブ ゆかいな仲間

伏木 多門

吉田老人クラブの一年を振り返って

吉田老人クラブ会長 高橋 康夫

一年の最初の事業は、字の北部にあります花壇の手入れから始まりました。先輩方が培つてこられた吉田の文化、花壇造り。最優秀賞を取るのがまずは目標でした。

一年の最初の事業は、字

の北部にあります花壇の手入れから始まりました。先輩方が培つてこられた吉田の文化、花壇造り。最優秀賞を取るのがまずは目標でした。

一年の最初の事業は、字

とを喜んでいます。
そんな活動の中、悲しい出来事がありました。上田昭三さん・清水照子さんが亡くなられました。

謹んでお二人のご冥福をお祈りします。

最後になりましたが、町・県警の関係各位には、本当にありがとうございました。世話になりました。有り難うございました。



もしも

杉老人クラブ副会長 今村照子

我が地区の会員さん方、ほとんどの方が80才をこえています。そして、ほとんどの方が病院通いをしています。そういう私も80才をこえていますが、でも私は病院には通っていません。私は趣味で習い事をしてい

ます。楽しいですよ。もしも会員さん達が病気が治り元気になられたら、習い事を一緒にし、私のよううにボランティアであちらこちらの施設に入つておられる皆さんとお話をしたり、習つた事を見ていただき

いたりをしたいです。地区に祭事があればぎやかに楽しむ日にもしたいです。習った事を活かして、私も信じてがんばつて行きたいと思います。



仲よく、楽しく集まるために (約束ごとをみんなのものに)

三ツ池老人クラブ

三ツ池老人クラブでは、みんなが楽しく、仲よく集まるようにと次のように『老人憩いの家の決まり』を作りました。

『三ツ池老人憩いの家 使用についての約束ごと』

○老人会のみなさん、憩いの家を心地よく使用していく

だくため、次のように決めましたので、ご協力をよろしくお願いいたします。

1.みんなで使う場所なので、私物の持ち込みや置きっぱなしはやめましょう。
2.使用したあとは全員で掃除などの後始末をやりましょう。

3.お風呂は月2回、第2・第4日曜日の食事会のときだけ沸かします。それ以外には、安全のためお風呂を沸かすことはできません。

4.お風呂には、すべつたりしないよう、十分気をつけて入つてください。
5.からだの具合が悪いときには絶対に入らないでください。

この約束事にもとづいて毎月二回、老人憩いの家に集ま

り昼食会を開いています。

老人クラブは確かに、高齢者の集まりですが、いつまでいきたいと考

えています。



安食西老人クラブ会長 柳川修一

安食西老人クラブでは毎年四月に総会を開催し、その年の活動計画を立案しています。

活動内容として、老人クラブ三大運動であります、『友愛・健康・奉仕』を基

ては、年三回の食事会で人々が心の交流を深め、お互

いが支えあえる、和やかな友愛のひとときであります。健康面については、毎週木曜日にはグラウンドゴルフに汗を流し、区外遠征も行っています。



沢山の方にご協力を頂きました。

更に多くの老人クラブ会員が集える雰囲気作りを大切にし、一層元気で笑顔のある、楽しい老人クラブ活動に会員の皆さんと共に作つていきたいと思っています。

安食西老人クラブ活動

常に感謝の気持ちで

八町老人会会長 西山 勝

千枝里会を振り返って

下枝千枝里会 坂下貞夫



八町老人会の活動・事業報告（会員122名）
八町老人会の主な年間事業は、期首総会・歩こう会（子ども達と花みこし）・花壇の花苗定植と水・除草管理・白山神社清掃作業（年2回）・日帰り研修旅行・ふるさとまつりへの協力参加・新年の集い等の実施又、グラウンドゴルフ（会員27名）においては、草の根広場にて、週2回の



練習・町外遠征・食事会を行ない地域の高齢者が誘い合ひ声かけながら、各種活動へ積極的に参加をして下さいました。老人クラブ会員が自主的に仲間づくりを進め楽しみを共にし、孤立することなく共同して、相互に支え合い、明るく健康で生きがいのある活動の中に会員の皆様から学ぶことが出来ました。今後も会員の皆様と共に『ありがたい』と感謝の気持ちを持つことも大切です。この美しい姿は未来永劫に続けていきたいものです。会員の皆様にご協力頂いたことに心より感謝申し上げます。



千枝里会は、会員二十四名で今年度スタートして、月日がたつのは早いもので一年も過ぎようとしています。千枝里会は、定例会を、年に四回開催させて頂いております。その都度、食事会を行つております。その時は、昔話や色々な楽しい話を楽しんでいます。そして、ビンゴゲーム



等を楽しくしています。そして町老人クラブ大会等、福祉事業に弱小クラブながら積極的に、会員皆様方の御協力により参加させて頂いております。そして又、社会福祉協議会の皆様の御指導により、健康作りについての福祉講座のなかで、頭の体操等、皆が大きな声を出して笑顔で楽しく過ごさせて頂いて、時間の過ぎ去るのも忘れそうでした。これからも会員相互の絆をはかり健康、友愛、奉仕の精神で望みたいと思います。会員皆様には、日頃から御協力下さいまして誠に有難うございます。心より感謝申し上げます。



幸せ会活動状況

雨降野老人クラブ会長 西山伊千郎



雨降野老人クラブ幸せ会は、毎月10日を定例会と定め活動しています。定例会では、午前8時30分より集り、神社境内・お旅所・集会所前の庭園の清掃作業に取り組み、9時に室内に移り、お誕生会、報告事項を終え、豊郷駅在所、包括支援センター等に依頼して、講習会を催しております。また五月に物故者の追



悼法要、敬老会（区・婦人会のご招待）、地域保全の会への参加、道路端のゴミ拾い等を行つてます。春の親睦旅行は日帰りで、今年は「みかわ温泉海遊亭」に30名が出向きました。他に年三回の食事会、又区のイベントにも協力致しております。クラブ活動はゲートボール、グラウンドゴルフ、冠句会と熱心に活動しておられます。このよう

も、先ず健康な身体からだだと思います。これからもおたがいに健康に気を付け、交流を図つて行きたいと思つています。



上枝しらふじ会は、本年もほぼ同じ例年通りの行事となりました。上枝しらふじ祭・運動会・花壇の花苗定植や水やりの管理等協力をさせていただきました。しらふじ会では草の根広場清掃作業を行いました。そ

一年をふり返つて

上枝老人クラブしらふじ会 馬場清次郎

上枝しらふじ会は、本年もほぼ同じ例年通りの行事となりました。上枝しらふじ祭・運動会・花壇の花苗定植や水やりの管理等協力をさせていただきました。しらふじ会では草の根広場清掃作業を行いました。そ

の後、包括センター様と社会協議会様から出前講座に来ていただき、包括センター様からは豊郷町高齢者の現状説明を聞き、社会協議会様からはスライドを見ながらグーチヨキパー体操を行つていただきましたが、最初は手もうまく出来たのですがグーチヨキパーの順番が変わるとうまく出来ず、頭の体操になりました。



三大運動の展開

石畠老人クラブ寿会会長 伊藤幸夫

我が石畠老人クラブは「健康・友愛・奉仕」の三大運動を展開する事を念頭におきながら、食事会を中心におきながら、食事会を中心に缶拾い、宮さん掃除、高齢者学級等、物故者追悼法事を開き、又年に一回の日帰り研修旅行、日赤奉仕団との交流会、区行事の夏まつり、運動会等参加しながら会員皆さんの親睦を深めるよう力を注いで参りました。



クラブもグラウンドゴルフ部があり、会員の皆さん暑いとも寒いとも言わず楽しくやっておられます。お陰さまで各例会の参加者は平均六割近くあります。勧誘については会員皆様のご協力により三名の仲間が出来ましたが、残念ながら二名の仲間を失いました。これからも心の交流を深め地道に会員が一人でも多くなるように、仲間作りを進めて参りたいと思っております。

新年度総会より始まつた年間事業は今年三月の期末総会を以て終了しますが、その中で師走間近の昨年十一月二十四日に大飯発電所を見学し、親睦を兼ねた秋の日帰り研修旅行を行いました。毎年秋は一泊二日でしたが、六月からのバス代が大幅に値上がりしている事を憂慮し、一人でも多くの方に参加して頂きたい思いで変更しました。関西電力大津営業所の協力を頂き事前に提出しておいた名簿（住所・氏名・生年月日他）と各人が持参の免許証等の照合から始まつた警備等にこと細かく説明を受けました。日常生活に欠く事の出来ない電源に今、原子力発電が必要か否かは世論の大きな課題となつていま

年間事業を振り返つて学ぶ

澤老人クラブ会長 北川末次

新年度総会より始まつた年間事業は今年三月の期末総会を以て終了しますが、会員により九月下旬迄散水などをおこなつて頂きました。根喰い虫に侵食され生育は今ひとつでしたがきれいに咲かせるぞ！の熱意により御蔭様で努力賞を頂く事が出来ました。歳を追つても常に変化に柔軟に対応され、協力に深く感謝します。



継続とは力なりとの如く

八目老人クラブ八千代会会長

加藤滋雄



新しい年を迎えるに当たりさりげない自分に大役を任せられ、七年目を終ろうとしている現今です。周りから「何時まで同じ事をやつているのか」きついお言葉ですが第三者、他の方六十才を越して未だ経験の無い方に替わって貰つて一年程休いて話し方、感じ方に依り老人クラブの意とする所を申し述べると共に今後の発展に微力ながら賛同協力致したいと思ひます。省みますれば不行届勝ちの所が多くありました事、皆々様に御不便御掛けしました事、書面にて深く御詫び申し上げる次第です。今後の老人会の発展を祈念して後継者を見付けて良き指導を賜りますよう、宜しく御願い申し上げる次第です。大変御世話に成り有難うございました。今後共よろしく。



雨降野

9月10日
34名で神社境内の
清掃奉仕作業
奇麗になりました。

安食西

グラウンド
ゴルフで
仲良くなり
ました。



澤老人クラブ会員
西澤千都子

地域とのつながり、
会員の交流の場とも
なっています。



安食南ゆかいな仲間

毎年安食南ゆかいな仲間は、岸田増夫さんの畑のしだれ桜の花見で一年の行事が始まります。一日楽しくにぎやかに過ごしました。



吉田

自分のいのちを守るために!
会員で学びました。



老人クラブ会員の皆さまへ

平成25年10月1日改定

(平成25年9月1日以降
のお申込みから適用)

編集後記

愛の輪の発刊に際し、本部役員の方々をはじめ各単位クラブ会長様には多数のご投稿を戴き、厚くお礼申し上げます。これらも会員相互の絆を太くし、

老人クラブ傷害保険のご案内

 総合型

**24時間いつでも、
どこでもケガが心配 3,500円**
という方におすすめ
日常生活全般のケガを補償

さらに 充実補償の 年会掛金 5,000円 年会掛金 10,000円 もあります。

総合型のクラブ活動中のケガの場合、青色 + オレンジ色の合計

総合型のクラブ活動中以外のケガの場合 (オレンジ色)のみの補償額が支払われます。
※「脱会型」の補償額は、既往歴別A(無職、事務職等)の方を対象にしたものです。既往歴別B(農林業作業者等)の方は、補償額が変更になりますので、詳細につきましては、取扱代理店もしくは引受け社までお問い合わせください。

年間掛金		3,500円	
ケガをした時 の状況	補償内容	クラブ活動型 活動中の ケガの場合	24時間型 活動中 以外の ケガの場合
死亡保険金		45万円	91万円 136万円
後遺障害保険金	(注1)	45万円	— 45万円
入院保険金日額	(注2)	1,000円	750円 1,750円
通院保険金日額	(注2)	650円	500円 1,150円

 クラブ活動型

**クラブの行事や
活動によく出かける 500円**
という方におすすめ
クラブ活動中とその往復途上のケガを補償

さらに 充実補償の 年会掛金 1,000円 年会掛金 2,000円 もあります。

※注1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金額の0%～100%が支払われます。)
※注2 死亡保険金の支払額は、入院中以外(外出)は、入院保険金日額5倍また入院料は、10円となります。

年間掛金		500円	
ケガをした時 の状況	補償内容	クラブ活動型 活動中の ケガの場合	24時間型 活動中 以外の ケガの場合
死亡保険金		45万円	
後遺障害保険金	(注1)	45万円	
入院保険金日額	(注2)	1,000円	
通院保険金日額	(注2)	650円	

公 益 法人 全国老人クラブ連合会

保険係 03-3597-8770

受付時間 9:30～17:30
(土、日、祝祭日)

(取扱代理店)有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768 FAX 03-3597-8767
(運営会社)東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

この広告は、老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体健保特約付带保険・普通健保保険・普通健保併用保険)の概要について述べたものです。詳細は、「募集案内宛名多用(平成25年10月1日改定)」で回答書に記載された「この保険の注記事項」をお読みください。ご不明な点等がござります場合は、引受け会社までお問い合わせください。全国保険扶助ホームページ: www.senior-life.com/
13-T-03898 平成25年8月作成

さらに深く愛の輪が柱となり
今後の会員の皆様方の活動に
参考になれば幸甚と存じます。

広報部員一同

